

SAGAMIHARA



Action!

相模原から、今わたしたちができること

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは、2015年に国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成されており、「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

私たち一人ひとりの行動が、目標達成に向けた第一歩に...

難しく考えずに、まずはできることから。



世界を変えるための具体的な行動の具体例を裏面で紹介しています！

何ができるかな？

自分たちのちょっとしたアクションが**未来を変える**なんて、何だかワクワクしませんか？
ここでは日常生活におけるSDGsの目標達成に繋がる行動を紹介します。
まずはできることから始めてみましょう！

食品ロスを減らそう！

- ・食べきれない食料を買わない
- ・すぐ食べるものは賞味期限にこだわらない
- ・外食のときは食べきれ的分だけ注文する



日本の食料自給率は約38%。多くの食料を輸入に頼っているにもかかわらず、年間646万トン(毎日大型トラック1,770台分)の食べられる食料が廃棄されています…。安いからって沢山買ったり、足りないと思っただけで注文したりしていませんか？腐らせて捨てたり、食べ残したりすると罪悪感、無理して食べれば体重増加。いいことないですね。「食べられる分だけ」を心がければ、お財布にも、体にも優しく、SDGsに貢献できます！

捨てるモノを減らそう！

- ・マイボトル、マイカップ、マイ箸を使う
- ・買い物にはエコバックを持参する
- ・ごみの分別をしっかりとやる



紙コップなどを作るために森林が伐採され、レジ袋やペットボトルなどのプラスチックごみによる海洋汚染が深刻化しています。また、ごみを焼却すると温室効果ガスが排出されます。使い捨ては便利な気もするけど、お気に入りのマイボトルやエコバックを持ち歩くなど、長く使えて愛着のあるモノに囲まれて暮らす生活も悪くないと思いませんか。お財布にも優しいことですし。

エシカル消費に挑戦しよう！

- ・環境に配慮された商品を購入しよう
- ・地元の商品を購入しよう(地産地消)
- ・フェアトレード商品を購入しよう



聞きなれない言葉かもしれませんが、簡単に言うと「生産過程に配慮して商品を購入する」といった意味です。あなたの買った商品は、人権侵害や児童労働、環境破壊等の生産過程を経ているかも知れません。エコマークや国際フェアトレード認証など、様々な認証ラベルのある商品を購入することがエシカル消費の第一歩。どの認証にどんな意味があるかを調べて、認証商品を探してみましょう。いつもの買い物がちょっとした宝探しに！